

市議会ホームページ



# みずなみ議会ちゃんねる。

あなたと議会をつなぐお届け便



委員会の審査報告・議案質疑	2～3
委員会の審査報告	4
市政一般質問	5～11
一般質問気になるその後・議会報告会	11
新病院ニュース	12
委員会活動・視察受け入れ	13
政務活動費収支報告	14
議決結果一覧	15
意見募集・回答・編集後記	16

発行／瑞浪市議会 編集／議会広報広聴委員会  
 TEL／0572-67-1112 FAX／0572-68-2043  
 E-mail／gikai@city.mizunami.lg.jp



にぎわうMマーケット

## 瑞浪駅周辺まちづくり拠点施設「Mビル」

瑞浪市は「未来の子どもたちに渡せるまちづくり」をコンセプトに、瑞浪駅周辺地域で検討を進めている再開発事業のため「Mビル」でさまざまな社会実験を実施しています。

6月27日（日）に社会実験のひとつとして「Mマーケット」が開催されました。「Mマーケット」では、キッチンカー・アクセサリー・雑貨などが出展され、家族や友人など多数の方が来場されました。

# 予算決算委員会

## ～新型コロナ対策からアフターコロナへ～

令和3年6月定例会に上程された補正予算では、ワクチン接種を加速するための事業、低所得の子育て世帯に対する生活支援事業、営業時間短縮要請に応じた事業者への協力金負担事業など、現状におけるコロナ対策として必要な事業について審査しました。

一方、コロナ禍で都会から地方への移住が注目されるなか、瑞浪市への移住促進に対応する専用ポータルサイトの導入や、病院事業一部事務組合負担経費など、コロナ後の社会に対応するための事業も予算計上されました。

予算決算委員会では、令和3年度瑞浪市一般会計補正予算(第3号、4号、5号)は、総額1億6,895万円、駐車場事業特別会計補正予算(第1号)が650万円の増額補正予算を、全会一致で可決しました。

# 6月 定例会

## 会期

6月1日から  
6月28日まで

6月定例会に上程された議案は、所管の委員会に付託され審査しました。審査した内容の一部を抜粋してご紹介します。  
※採決結果は、15ページに掲載しております。

### ワクチン接種の加速化を

高齢者への新型コロナウイルスワクチンの接種を促進するため、県のワクチン接種加速化支援事業補助金等を活用し、休日や診療時間外の接種費用を上乗せして医療機関に支払います。

**問** 新型コロナウイルスワクチン接種加速化支援事業で、手当対象となる医療機関はどれほどか。

**答** 集団接種を実施する東濃厚生病院と個別接種を実施する15医療機関である。

### 生活困窮者に支援の手を

緊急小口資金等の特例貸付について、総合支援資金の再貸付を終了した世帯や、再貸付について不承認とされた世帯等に対して「新型コロナウイルス感染症生活困窮者自立支援金」を支給します。

**問** 申請件数を何件くらい見込んでいるか。

**答** 社会福祉協議会の総合支援資金特別貸付金を上限まで借りられた17世帯分を見込んでいる。

### 市営駐車場の新型コロナ対策

新型コロナ対策で、トイレの非接触水栓や交通系カードが使えるよう整備します。

**問** 浪花駐車場施設改修事業に関して、事業が遅れるのはどの程度か。

**答** 4月に予定していた事業が7月にずれ込んだため、3か月程度の遅れとなる。

**問** 交通系カード決済導入には、どのようなコストが想定されるか。

**答** 事業者を支払う手数料が考えられる。

### 新病院の負担割合は

新病院開設に向け、病院事業一部事務組合負担事業において負担額が決定されました。

**問** 病院事業一部事務組合負担事業では、瑞浪市と土岐市の負担割合はどのようか。

**答** 規約に、前年度4月1日現在の人口割を負担割合とすることが定められている。今年度は、瑞浪市は39.1%、土岐市から60.9%となる。



東濃厚生病院

## 新たな移住定住ポータルサイトで移住促進

コロナ禍により地方移住が注目されるなか、本市の魅力や特徴をデザイン性の高いポータルサイトにまとめ視覚的に発信することで、移住定住の促進、関係人口の創出・拡大を図ります。

**問** 移住定住情報発信事業で、名古屋圏を主な対象地域としたのはなぜか。

**答** 名古屋圏は充分通勤圏であること、また、過去の実績からも多くの移住者が名古屋圏であることから、効果的な情報発信につながると考える。



現在の移住定住サイト

## クラウドファンディングの活用

セミナーを開催し、クラウドファンディングの活用を促進します。

**問** クラウドファンディング活用セミナー実施事業の対象者とスケジュールはどのようなか。

**答** 参加想定人数は、10名程度を予定している。開催時期は9月で1回の開催を予定している。

## 議案質疑

○諸般の報告のうち、令和2年度一般会計繰越明許費の報告議案について、質疑しました。

報第11号 令和2年度瑞浪市一般会計繰越明許費繰越計算書の報告について

**問** 残土処分場調査事業を繰越す理由はどのようなか。

**答** 日吉町半原地内の残土処分場は、瑞浪超深地層研究所からの残土を受け入れてきた。しかし、受け入れ可能残余が生じたため、公共残土等に搬入変更を検討するものである。学識経験者や地元関係者等で組織する「瑞浪市半原公共残土処分場地すべり検討委員会」で検討を行うこととしている。

令和2年5月に調査検討を開始したところ、学識経験者から盛土形状を適切に検討するため、地下水水位観測を1年間行うよう意見をいただいた。これにより、令和3年度に調査事業を繰越した。

○専決処分の承認議案について、質疑しました。

承第2号 令和2年度専第16号 令和2年度瑞浪市一般会計補正予算(第15号)

**問** 新型コロナウイルスワクチン接種費用については、3月24日本会議で2億円を次年度事業に繰り越すことを承認した。市は、そのわずか5日後、2,603万6千円に減額する専決処分を行った。この経過を問う。

**答** まず、令和2年度中に接種開始を見込み、1月26日全額国費を財源とする2億円の繰越明許費として専決処分をしたが、ワクチン供給が遅れ年度内の執行ができず、3月29日当該予算の減額と合わせワクチン接種費の次年度繰越明許費を2,603万6千円とし、補正予算を専決処分した。次年度予算とする判断が、3月末までできなかったため、議会閉会後の専決処分となった。

今回の補正内容は次のとおり。

財源(国庫支出金) △1億6,844万4千円、2年度から3年度への繰越明許費 2,603万6千円

# 総務民生文教委員会

## 日吉スポーツ施設の供用時間を延長

議第45号 瑞浪市日吉スポーツ施設の設置及び管理に関する条例の一部改正

瑞浪市日吉スポーツ施設利用者の熱中症対策として、早朝からの施設利用を可能とするために供用時間を延長するものです。これまで午前9時からしか使えなかった日吉スポーツ施設でしたが、本年8月1日より午前7時からの使用が可能になります。

**問** 7時という時間を設定した理由はどのようなか。

**答** 日吉スポーツ施設の周辺には民家がある事を考慮し7時からとした。また、利用が想定される団体に、利用時間について意見を伺い了承を得ている。



日吉スポーツ施設

## コロナ禍の減免措置を延長

議第43号 瑞浪市介護保険条例の一部改正

議第44号 瑞浪市国民健康保険条例の一部改正

新型コロナウイルス感染症の影響により収入が減少したなどによる「介護保険第1号被保険者の保険料」及び「国民健康保険料」の減免について、減免対象となる保険料の期間が令和4年3月31日までに納期限が設定されているものに延長されます。

**問** 減免措置の対象者への呼びかけはどのようなか。

**答** 広報やホームページなどを通じて情報発信を行っていく。

## 請願審査

議決結果はP15へ

請願第2号 「日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書」提出を求める請願書

<請願内容抜粋>

本年1月22日、核兵器禁止条約が発効しました。日本政府は、アメリカの「核の傘」に入っているため批准しないと表明しています。瑞浪市議会として日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書を提出して頂くようお願いいたします。

賛成討論

核なき世界は多くの国の連帯により作っていく必要があり、そのために市議会としても声を挙げていくべき。

反対討論

請願者の想いには共感するが、日本の安全保障や外交に関わる問題であり、市議会として国に対応を求めることは困難である。

# 経済建設委員会

## 新しい消防車が配備されます

議第51号 財産の取得について

消火、救助活動など様々な役割を果たす13mブーム付多目的消防ポンプ自動車を購入します。

**問** 新車両の安全性や機動性はどのようなか。

**答** 安全性については、作業中にブーム先端のバスケットに障害物が接触するなどした際の自動停止機能、風速7m超えでのブザー警告や10m超えでの自動停止機能などを有している。

機動性として、既に所有の消防自動車と同等の大きさの車両を購入することにより、幅員4.8mの道路でも通行することができ、市内での活動に適したものである。

**問** 1億円を超える購入金額であるが、緊急防災・減災事業債以外の交付金等の財源はどのようなか。

**答** 緊急防災・減災事業債として購入費用の100%を起債し、このうち70%が交付税算入されることから、もっとも有利な購入方法と考えている。



# 市政一般質問



一般質問映像  
検索はこちらから

市政一般質問では、議員が市長等に対し、行政全般にわたり市の施策や方針など諸問題について質問し、答弁を求めます。6月定例会では12人の議員が27の標題にわたって質問をしました。質問した議員ごとに主な質問を掲載しています。

## 柴田 幸一郎(創政みずなみ)

- ・ 専門職員のモチベーションアップについて
- ・ 人権施策推進指針における子育てにやさしいまちづくりについて

## 辻 正之(新政クラブ)

- ・ 都市計画マスタープランについて
- ・ 子ども・子育て支援事業について

## 三輪田幸泰(新政クラブ)

- ・ キッズゾーンの設定に伴う交通安全の確保について
- ・ 児童・生徒のタブレットの使用について

## 館 林 辰 郎(日本共産党)

- ・ 第8期瑞浪市高齢者福祉計画・介護保険事業計画について
- ・ 第5次瑞浪市行政改革大綱について
- ・ 瑞浪市土地開発公社の運営について

## 山下千尋(新政クラブ)

- ・ 消防団員の処遇改善と、災害激甚化並びに少子高齢化社会における消防団の機能維持について
- ・ 農地保全と地域振興のバランスの取れた土地利用について

## 熊谷隆男(新政クラブ)

- ・ 市体育協会について
- ・ 市観光協会について
- ・ 市長寿クラブ連合会について

## 成瀬 徳夫(瑞政)

- ・ 新型コロナウイルスワクチン接種について
- ・ ごみ問題について
- ・ 河川整備について
- ・ 県道大西瑞浪線の改良について

## 樋田 翔太(創政みずなみ)

- ・ 移住施策について

## 大久保京子(新政クラブ)

- ・ 医療的ケア児の支援について
- ・ 生活困窮の女性支援について

## 棚 町 潤(創政みずなみ)

- ・ コロナ禍における学校生活について
- ・ コロナ禍における体育施設・学校施設の利用について

## 奥村 一仁(創政みずなみ)

- ・ 災害時におけるトイレの確保・管理について
- ・ 一般及び特定不妊治療費助成事業について

## 榛葉 利広(公明党)

- ・ 社会的孤立・孤独問題について
- ・ 所有者不明土地問題について



柴田幸一郎(創政みずなみ)

## 親や子に人権尊重の勉強会を

**問** いじめは、他人に対する人権尊重の意識の希薄が原因の一つと考えられるため、親や子に人権尊重の勉強会が必要ではないか。

**答** 第2次瑞浪市人権施策推進指針に基づき人権啓発に取り組んでいる。具体的には、小中学校での専門講師による人権講話、人権啓発冊子の配布、「ちよつといい話」の作成や市民対象の人権講演会の開催など。

「市民一人ひとりの人権が尊重される社会」の実現

【まちづくり推進部長】



人権尊重勉強会の様子

## 建設系技術職員の能力アップ

**問** 将来の財政状況から、職員の資格習得が効率化に繋がりに抑制になる。そのためにも、職員のモチベーションアップが不可欠である。建設系技術職員は、どのようなモチベーションアップを行っているのか。

**答** 建設系技術職員の技術力は、工学・法知識・説明力等の関連知識が必要。これらの技術力は、「多くの場数・経験」によって培われ、経験等の不足を補う様々な取り組みを行っている。具体的には、課をまたいでチェックする「設計レビュー」、第3者視点で検査する「クロス検査」、岐阜大学の「ME養成講座」、「県・市町村建設技術職員研修」、「若手建設技術職員研修会」などに参加している。

瑞浪市の建設系技術職員は、技術を「共有」「伝承」する取り組みを行い、組織全体として技術力の向上を図っている。

【建設部長】



辻 正之(新政クラブ)

## 地区計画等の検討状況

**問** 土地利用に関する方針に地区計画等の適用を検討とあるが検討状況はどのようか。

**答** 良好な住環境を実現する都市計画の手法の1つに「地区計画」等の指定がある。地区計画は一定の区域を対象に、用途地域などの規制の強化や緩和、区域内

の建築物に関する規制を行うことで、良好な都市形成を進める制度である。本市では、現在、地区計画制度を導入する予定はないが、今後、高度な土地利用を必要とする地区を指定する場合に適用を検討して行く。

【建設部長】

## 子育て世代包括支援センター

**問** 「子育て世代包括支援センター」の取り組みはどのようなか。

**答** 妊娠期から子育て期まで切れ目のない支援を行うため、子育て世代包括支援センターを令和2年4月に保健センター内に開設した。

事業内容としては、妊産婦及び乳幼児等の実情を把握すること、妊娠・出産・子育てに関する各種の相談に応じ必要な情報提供・助言・保健指導を行うこと、支援プランを策定すること、保健・医療または福祉の関係機関との連携調整を行うこととなっている。

これにより、健康づくり課と子育て支援課の連携体制が強化され、妊娠・出産

育児・子育てに関する相談にワンストップで対応できるようにになった。

妊娠期から保健指導等が必要な場合は、母子保健コーディネーターが支援プランを策定する。

【民生部次長】



『愛モア』子育て支援センター

## 児童・生徒のタブレットの使用

**問** 家庭での使用に向けた取り組みはどのようか。

**答** オンラインによるコミュニケーションや授業・家庭学習に活用できるように準備を進めている。

家庭での使用については、保護者の理解と協力が不可欠。そのため、ICT支援員、GIGAスクールサポーター等と持ち帰りのルール、故障や破損時の対応、WiFi設定マニュアル、情報モラルを含む安全・安心なタブレットの使用方法等について家庭に示せるようにした。これらの準備を夏季休業日前までに整え、家庭への持ち帰りができるように

したいと考える。

【教育委員会事務局次長】



デジタル教科書を使う児童

## キッズゾーンの設定に伴う、

## 交通安全の確保

**問** 保育園児らの安全を確保するため、内閣府、厚生労働省、警察庁が、路面塗装、ガードレール、交通規制等の事故防止への重点対策として保育施設周辺の道路でドライバールに園児への注意喚起など重点的に対策を講じる「キッズゾーン」の整備を促している。この

キッズゾーンの設定についての考えはどのようか。

**答** 園外活動の安全確保のための方策として、キッズゾーンの設定が制度として整備されたため、その活用可否を含め警察等関係機関と研究し検討していく。

【民生部次長】



三輪田幸泰(新政クラブ)

館林辰郎(日本共産党)



## 介護保険料は高すぎる

### 7期と同額、県下では低い方

**問** 第8期(令和3~5年)保険料基準額を年額6万1千80円と決めたが、2千円程高いのではないか。前期(7期)介護保険事業は年間35億円、基金も4億円も溜まり、毎年余剰金も出ている。65歳以上は、年金から天引きされる。また今年4月から年金は引き下げられた。保険制度のはじまりは、月額3千円、20年経ち5千円を超えた。さらに、値上げして月額8千円から9千円になると言われている。年金者は保険料に苦しめられている。

**答** 第8期3年間の標準給付費及び地域支援事業費に約105億円かかる。予定保険料収納率を98%、第1号被保険者は35,740人と見込み、基金も一部取り崩す計画で決めた。保険料基準額は、7期と同額で、岐阜県下で31番目、東濃5市で最も低いものとなっている。

**問** 行政改革期間を延長して、第6次総合計画の期間に合わせるとしているが、新病院建設は総合計画に書いていない。東濃厚生病院に頼った計画しか今はない。どのように行政改革の中に含ませるか。

**答** 第6次総合計画の後期



瑞浪北部地域包括支援センター

【民生部長】

## 行政改革と病院建設

### JAの財源と人的資源の活用

計画で「健康福祉」分野に岐阜県地域医療構想に基づき、地域医療体制の検討について位置付けている。新病院については、公設・民営の手法で行政改革の取り組みを推進する。

【市長】

## 消防団員の報酬見直しへ

**問** 人口減少や災害激甚化、機械設備の高性能化、防災会などの地域防災組織の充実などを鑑み、団員定数を含め組織のあり方を見直す必要があるのではないか。

**答** 総務省から出された通知に沿って出動に応じた報酬制度の創設や報酬額及び報酬の支給を団員個人に直接支給するよう見直しを行う。消防団のあり方については、人口減少に伴い団員数が減少する一方で、消防団の活動が多様化していることや、団員一人ひとりの



【消防長】

## 農業振興と地域振興の バランスの取れた土地利用を

**問** 農地の保全等のために設定される農業振興(農振)地域だが、近年は担い手不足などの理由により農振地域内の農地の方がかえって面積を減少させている。

**答** 農地所有者の意向や今後の開発需要を考慮した計画の見直しを早期に行うべきでないか。

**答** 基盤整備された優良農地を保全し、農業振興を図

ることは重要なことであるが、公益性が特に高いと認められる事業については実施していくことで地域振興を図っていく必要がある。

今後開発需要が高まると想定される瑞浪恵那道路及び道の駅周辺の土地利用についても、農地保全と地域振興の両面から総合的に検証する中で方針を定めていく。

【市長】



熊谷 隆男(新政クラブ)

## 市体育協会との新たな連携

**問** 競技参加者の人数拡大や市民の健康増進及び地域の活性化のために他の部課や地域との連携を深め新たな活動を推進してはどうか。

**答** 体育協会や各支部が行う事業で、市との連携が必要な事業があれば協力していく。また、市が行う行事や催しにおいて、各担当部署から体育協会に対しての

情報発信や、事業への参画をお願いするなど、今まで以上に体育協会との連携を深めることで、健康増進及び地域の特性を活かした活動に繋げていきたい。

まずは、実情を分析し検証の上、体育協会や地区との新しい関係を検討する。

【市長】

## 市観光協会の再構築

**問** 観光についての基本的な構想・方針を明確にし、観光協会の継続的運営のための検討をしてはどうか。

**答** 観光協会の法人化によって観光事業の促進を図る構想を進めてきたが、先ずは現在の観光協会をしっかりとした組織として確立することを今年度中を目途に進めていく。本市は全国的に通用するような観光資源を有していない。新たな観光資源を開発しなければならぬ中、現在進行中である「道の駅」を大きな観光の拠点とするために、基本計画をたてて具体的に進めていく。

の身の丈に合った観光協会として確立していく中で法人化の有無も含めて白紙に戻し、現在の役員や会員の方々との連携を図り法人化をその後の課題として見直しを進め再構築する。

【市長】

法人化については、本市



瑞浪市の観光資源のひとつ「大湫宿」



成瀬徳夫(瑞政)

## 教職員や保育士へ優先的に接種を進める

**問** 保育士や教職員への新型コロナウイルススワクチンの優先接種が先決と思うが、どのように考えるか。

**答** 本市においても、幼稚園や学校で感染者が報告されており、クラスター対策は極めて重要であると考えている。そのため、現在、高齢者の集団接種の際、発生する余剰ワクチンを市内在住の保育士等に接種している。今後、64歳以下の一般接種を行うにあたり、子どもたちと関わる教職員や

保育士等に対して、優先的に接種を進めていく。

【市長】



保育士の優先接種

## ごみ集積場は相互理解により共用することが望ましい

**問** 自治会で維持管理しているごみ集積場を自治会未加入者が利用することをどのように捉えているか。

**答** 自治会が管理する集積場を自治会未加入者が利用するケースも出ているが、ステーション方式であり、集積場周囲の皆さんの相互理解により共用いただきたい。

自治会未加入者が、周辺住民の理解を得て利用されている事例も多くある。

自治会未加入者からごみ集積場利用の相談があった場合は、自治会や近所の方に相談するよう、また、クリーンセンター及び不燃物最終処分場へ直接持ち込むことも可能であることを併せて案内している。

管理作業に加わるなど自

【経済部次長】



樋田翔太(創政みずなみ)

## お試し住宅で移住の促進を

**問** 移住定住は第6次瑞浪市総合計画の3プラス1の重点方針に掲げられており、人口減少に対して直結する重要課題である。新型コロナウイルス感染症の感染拡大により、地方への移住に関心を持つ方も増えている。この機会に移住者呼び込むための新たな手を打つ必要があると考える。

**答** 空き家・空き地バンクに登録されている物件の魅力向上や、生活体験を目的としたお試し住宅の整備を検討できないか。

**答** 物件の魅力向上については、空き家・空き地バンクへの登録を条件に、家財

道具の処分等の補助について検討する。お試し住宅の整備は、実際にその土地に滞在することで、移住した後の生活がイメージでき、定住人口や関係人口の増加が期待できるため前向きに検討する。

【まちづくり推進部長】



田舎暮らしお試し住宅(羽咋市)

## 移住希望者に伝わる情報発信

**問** 移住先として選定されるために、本市の魅力が地方への移住希望者の目に触れる必要がある。

**答** 本市の周辺部では、自然にあふれ静かな環境で生活ができること、中心部では、商業施設や学校などの利便性が高いことなどの魅力が移住希望者に正しく伝わり、移住先として選定されるよ

うな情報発信を行う必要があるのではないかと考える。

**答** 移住定住情報発信ツールとして、専用のポータルサイトやパンフレットと合わせて移住を検討されている方に対し、本市の魅力発信を図っていく。

【まちづくり推進部長】



大久保京子(新政クラブ)

## 医療的ケアの必要な児童

### 市内小学校へ通学可能に

**問** 近隣市では、幼稚園や保育園等における医療的ケア児の受け入れを進めているが、本市ではどのように取り組んできたのか。

**答** 公立小中学校における医療的ケアの実施体制を整えるため、令和2年3月「岐阜県瑞浪市立小・中学校における医療的ケア実施体制ガイドライン」を策定した。

令和2年5月と10月に審議会を開催し、対象児童1名の転入について審議した。

その結果、看護師または保護者が学校に滞在し、必要なときに必要な医療的ケアを受けられることを大前提に、学校と主治医が連携をとることや校内で処置す

るスペースを確保すること等の条件を整備することで、令和2年11月から市内小学校で生活を始めている。

幼稚園では、学校での受け入れ体制や他市の取り組み状況を参考に受け入れについて検討していく。

【教育委員会事務局次長】  
【民生部次長】



地域の中でみんなと一緒に

## コロナ禍生活困窮女性を支援

**問** 新型コロナウイルス感染症拡大などの影響で生活に困窮する女性を支援するため、市の防災備蓄品である生理用品の無償配布を行う自治体が増えている。

**答** 本市の防災備蓄品に、生理用品が入っているか。現在、市での備蓄はな

い。災害時には市からの要請により、協定を結んだ民間企業からの供給が可能であるが、女性の生活必需品であり、今後は災害発生直後、避難者への対応ができるよう、備蓄をしていく。

【まちづくり推進部長】



棚町 潤 (創政みずなみ)

## コロナ禍における学校生活

**問** コロナ禍における学校生活は昨年と比較してどのように変化したか。また今後の教育体制をどのように考えているか。

**答** 今年度は、大きな臨時休業がなければ夏休み等を短縮することなく授業時間を確保できる。音楽・体育等の感染リスクの高い活動は学習内容を工夫して対応している。

行事については各学校において安全第一で対応しており、修学旅行は秋以降とし、行先変更も検討しながら

ら実施する予定である。

部活動についてはGW後に小学校において複数の感染者がでたため、市独自に部活動の制限を設けたが、6月からは県の方針に従って活動している。

今後の教育体制については、安全安心な学びの場の構築、新学習指導要領の着実な実施を通じて「令和の時代の瑞浪教育」の確立を目指す。

【教育長】

【教育委員会事務局次長】

## 貸館利用のルール統一を

**問** 他市と比較すると体育施設・学校施設の利用についての取り決めが厳しくなっているが、東濃全域で貸館利用のルールを統一できないか。

**答** 各市での感染状況や施設の管理体制に相違があるほか、統一することで瑞浪市として独自の取り決めができなくなる恐れがあるため困難である。市をまたぐ移動を抑制することは感染拡大防止の観点からも重要であるため、近隣市と取り

決め内容の確認・情報交換を図るなど連携に努める。

【教育委員会事務局次長】



貸館のひとつ「瑞浪市民体育館」

## 災害時のトイレの確保

**問** 大規模災害発生時にはトイレ環境の迅速な整備が必要である。仮設トイレの確保に関する協定の締結や、避難所におけるトイレの確保・管理計画を策定してはどうか。

**答** 災害時におけるトイレの確保・管理は深刻な問題である。市は仮設トイレの備蓄はないが、必要に応じて岐阜県災害時広域受援計画に基づき、県に対して支援を要請する。他の自治体を参考にしながら、災害時におけるトイレの供給に関する協定について検討して

いく。

計画の策定については、地域防災計画にあるトイレの対策について具体的な記述を追加することも含めて検討を進めていく。

【まちづくり推進部長】



各家庭で1週間分の備蓄を推奨

## 子どもをもちょうとへの希望を

**問** 不妊治療には精神的、肉体的、経済的に多大な負担がかかる。一般及び特定不妊治療費助成事業の要件を見直し、新たに男性不妊治療や不育症治療費を助成してはどうか。

**答** 市の制度開始から6年が経過し、事業内容の見直しが必要となる時期に来ている。

事実婚の夫婦を対象とすること、住所要件の見直しについて検討していく。

一般不妊治療費の年齢要件については国・県の動向を注視して慎重に検討していく。

男性不妊治療費については、検査費用を助成の対象としており、県の助成事業も併せて紹介していく。

不育症治療費については、国が順次、保険適用を目指しており、県が検査費用助成事業を開始した。市も検討していく。

【民生部次長】



榛葉利広(公明党)

## 孤立・孤独から市民を守る

**問** 社会的孤立・孤独対策として重層的な相談支援を行うことができる窓口の設置を検討するべきではないか。

**答** これまで、複合的な課題を抱える相談に関しては、各分野の担当、関係機関が集まりケース検討会を開催するなど、連携体制により支援を実施してきた。こうした課題全てを受

け止める新たな相談窓口を設置することは、現行の体制を大きく見直す必要があるため、まずは、これまでの連携を強化するなかで、相談体制の充実を図るとともに、引き続き国の示す考え方や、他市の取り組みなどを参考にしつつ、継続的に調査、検討していく。

【市長】

## 所有者不明土地の増加抑制を

**問** 所有者不明土地に関して、新たな法改正により、公共用地にどのような影響があるか。

**答** 不動産登記法の改正による相続登記の義務化により、今後、徐々に相続登記がされない土地が減少していくと考えられ、公共用地取得にかかる期間の短縮が見込まれる。

予定なので、法律の施行状況を見ながら、市民への周知など制度が活用されるように協力していく。

【建設部長】

改正不動産登記法、改正民法、相続土地国庫帰属法は原則として公布後2年以内、ただし、相続登記の義務化は3年以内、住所変更登記の申請義務化関係の改正は5年以内に施行される



市内の荒廃した分譲地

### 一般質問 気になるその後

一般質問で取り上げた課題が、その後どのように市政に反映されたのか追跡調査しました。

#### 医療的ケア児も通える公立学校を (H30年6月議会ほかで質問)

#### 東濃で初めて医療的ケア児の受け入れが始まりました

##### 質問

医療的ケアが必要な子どもであっても、本人や両親の希望する学校に通えるように公立小中学校の受け入れ環境整備を進めてほしい。

##### 答弁

医療的ケア児に対する支援を行う関係機関と協議し、必要な支援を円滑に受けることができるようにするための体制づくりを進めていく。

受け入れに関するガイドライン策定後、医療的ケアに関する審議会や委員会による審議を経て、令和2年11月から市内小学校で該当児童1名が生活を始めています。幼稚園での受け入れも今後検討されます。

## 議会報告会のお知らせ

### 11月2日に市内公立中学校とオンラインで議会報告会を開催します

コロナ禍における新たな取り組みとして、本年度は市内公立中学校の生徒さんを対象として議会報告会を行います。事前に各学校へ出向き、議会についてのお話をしたうえで、当日にオンラインによる意見交換を含む議会報告会を行います。中学生のみなさんがイメージする議会や政治について、また自分が描く将来像など意見交換ができるよう準備しています。

# 新病院建設に関する議会の動き

市民の皆様の大きな関心ごとである病院統合について、議会の内容や進捗状況などを随時報告をしております。

令和3年5月19日

## 公立西知多総合病院オンライン視察

東濃中部病院建設の参考にするため、知多市と東海市の市立病院が平成27年に統合して設立された「公立西知多総合病院」をオンライン視察しました。

主な視察内容と議員所感は以下のとおりでした。



オンライン視察の様子

### 視察内容

- 病院経営について…  
経営状況や統合後の医師確保状況や旧病院の後利用等について
- 一部事務組合について…  
病院建設基本構想及び基本計画の策定手法や、組合議会の運営体制について
- 医療提供体制の充実について…  
病院統合による医師不足の解消状況や診療科目の充実状況について

### 議員所感

東濃圏域の中で新病院が果たすべき役割を明確にし、身の丈に合った病院建設の必要性や、高齢者が増え、介護需要が増えることを考慮した経営計画を立てること、また、本市の近隣の病院や開業医との連携の重要性などについて、病院長や事務局からお話いただき、今後の新病院の基本構想・基本計画策定の審議に参考になる貴重な機会となりました。

令和3年6月22日

## 東濃中部病院事務組合議会臨時会

土岐市議会議場にて第1回臨時会が開催され、議長に加藤輔之議員(瑞浪市)、副議長に水野哲男議員(土岐市)がそれぞれ選出されました。

議員提出議案3件と組合提出議案16件の計19件についてすべて、承認、可決、同意としました。

両市の本年度の負担額は人口割で、瑞浪市3,357万円、土岐市5,228万円の総額8,585万円で運営されます。



臨時会の様子

### 本年度組合が行う主な事業(予算額)

- 敷地造成基本設計業務委託 (911万円)
- 敷地地質調査業務委託 (2,392万円)
- 敷地測量業務委託 (1,705万円)
- 基本構想・基本計画策定業務委託\* (2,200万円)

\*基本構想・基本計画策定業務は、今年9月から来年4月までの8か月間での策定を予定

新病院基本構想・基本計画に対する市民意見の反映については策定委員会を作り、両市の住民代表に委員になっていただくことを考えています。また、ワークショップやパブリックコメントを実施し、老若男女問わず様々な世代の団体の代表者に参加してもらい、広く市民の声を集めていく予定です。



# 令和2年度政務活動費の収支を報告します

令和2年4月～令和3年3月

会派名 (人数)	交付額 (円)	支出額 (円)	使 途													
			項 目	金 額	明 細											
新政クラブ (7人)	672,000	599,124	研修費	363,070	・市町村議会議員研修(11月) 「議会改革度調査」から見る地方議会 議会を改革する意義は何か? 住民参加・情報公開を進める取り組み 各議会における今後の議会改革推進の検討											
					広報費 資料作成費 資料購入費	140,661 90,938 4,455	・愛知県高浜市(11月) 高浜市における高齢者福祉について 高浜市における公共施設マネジメントについて									
							・アクティブG(11月) 地方創生・街づくり事業から学ぶ駅前再開発について									
							・道の駅パレットピアおおの(11月) 道の駅を核とした地域振興の取り組みについて									
							会派報作成									
							プリンタートナー、事務用品、コピー									
							書籍『3ステップで学ぶ自治体SDGs』									
							創政みずなみ (7人)	672,000	349,897	調査研究費	143,464	会派視察 ・ひだ宇宙科学館カミオカラボ(8月) 道の駅併設における効果について				
												・岐阜県飛騨市(8月) 関係人口の取り組みについて 楽天との連携による地域活性化について 議会改革について				
												・公益財団法人ソフトピアジャパン(8月) 県内企業の情報化・競争力の向上を支援する事業について				
・かみいしづ緑の村公園(8月) バーベキュー施設の利用について																
研修費	60,550	・地方議員研究会セミナー(3月) 地方財政の基礎「歳入」「歳出」 withコロナと自治体財政 財政状況資料集を使ってできる決算質疑のポイント														
		広報費 資料作成費	98,384 47,499	会派報作成												
				事務用品、コピー												
				日本共産党 (1人)	96,000	95,275						研修費	37,320	・地方議会総合研究所(8月) 住民が読みたくなる議会広報紙の作り方		
														資料作成費 資料購入費	1,090 56,865	コピー
																書籍等『全国革新懇ニュース』他
				公明党 (1人)	96,000	34,734	研修費	28,730	・TRC自治体政策研究会(10月、11月) 新政権の政策特性と地方自治体への影響 新型コロナウイルス感染拡大とこれからの自治体政策							
									資料作成費	6,004	・市町村議会議員研修(11月) 「議会改革度調査」から見る地方議会 議会を改革する意義は何か? 住民参加・情報公開を進める取り組み 各議会における今後の議会改革推進の検討					
											プリンターインク、コピー					
											瑞政 (1人)				支給対象外(令和3年3月24日結成)	

○政務活動費は、議員の調査研究に資するため必要な経費の一部として、一人あたり月額8千円が市議会の会派に交付されます。  
 ○会派は、収支報告書に領収書(1円以上)を添えて議長に提出し、交付した政務活動費に残余がある場合は、市に返還します。  
 ○令和3年3月24日、会派「創政みずなみ」から1名脱会し、会派「瑞政」を結成。令和2年度の政務活動費は支給対象外。

## 6月定例会議決結果一覧（全会一致の案件）

案件	議案番号	議案名	付託先	採決結果
承認	承第3号	専決処分の承認について(令和2年度専第17号 瑞浪市税条例等の一部を改正する条例の制定について)	—	承認
	承第4号	専決処分の承認について(令和2年度専第18号 瑞浪市都市計画税条例の一部を改正する条例の制定について)	—	承認
条例	議第42号	瑞浪市税条例の一部を改正する条例の制定について	総務民生文教	可決
	議第43号	瑞浪市介護保険条例の一部を改正する条例の制定について	総務民生文教	可決
	議第44号	瑞浪市国民健康保険条例の一部を改正する条例の制定について	総務民生文教	可決
	議第45号	瑞浪市日吉スポーツ施設の設置及び管理に関する条例の一部を改正する条例の制定について	総務民生文教	可決
人事	議第46号	瑞浪市固定資産評価員の選任につき同意を求めることについて	—	同意
その他	議第47号	工事請負契約の締結について【本庁舎改修工事】	総務民生文教	可決
	議第49号	市道路線の認定について【釜戸町平山地内 長場1号線】	経済建設	可決
	議第50号	訴えの提起について【旧陶小学校用地の抵当権抹消登記手続き】	総務民生文教	可決
	議第51号	財産の取得について【13mムーブ付多目的消防ポンプ自動車 1台】	経済建設	可決
予算	議第52号	令和3年度瑞浪市一般会計補正予算(第3号)	予算決算	可決
	議第53号	令和3年度瑞浪市駐車場事業特別会計補正予算(第1号)	予算決算	可決
	議第54号	令和3年度瑞浪市一般会計補正予算(第4号)	予算決算	可決
	議第55号	令和3年度瑞浪市一般会計補正予算(第5号)	予算決算	可決

※議第47,49,50,51号は、内容を分かり易くするため、議案名の後に【 】で補足しています。※議第48号は、議案の撤回を承認しました。

案件	議案番号	発議	付託先	採決結果
決議	発議第3号	瑞浪市議会会議規則の一部を改正する規則の制定について	—	可決

## 6月定例会議決結果一覧（賛否が分かれた案件）

案件	議案番号	議案名	付託先	採決結果	柴田増三	舘林辰郎	加藤輔之	熊谷隆男	榛葉利広	成瀬徳夫	小木曾光佐子	大久保京子	渡邊康弘	樋田翔太	辻正之	三輪田幸泰	柴田幸一郎	棚町潤	山下千尋	奥村一仁	
承認	承第2号	専決処分の承認について(令和2年度専第16号 令和2年度瑞浪市一般会計補正予算(第15号))	—	承認	○	●	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
請願	請願第2号	「日本政府に核兵器禁止条約の参加・調印・批准を求める意見書」提出を求める請願書	総務民生文教	不採択	●	○	-	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●	●

議長(加藤輔之議員)は採決に加わらない。

※採決結果は、○=賛成 ●=反対

# 瑞浪市議会へのご意見・ご要望をお聞かせください!

☆日常の何気ない疑問  
☆こんなことあったらいいな  
などお気軽にお寄せください。

メール gikaigikai@city.mizunami.lg.jp  
FAX 0572-68-2043  
締め切り 8月31日(火)



## 前号でいただいたご意見にお答えします!

未満児の退園措置について、待機児童について、放課後児童クラブについて、多子世帯への支援について、ファミリーサポートセンター利用についてなど様々な年代の方から多くのご意見をいただきました。



### 多子世帯への支援や減免措置などを行うことはできませんか?

瑞浪市では、多子世帯を対象に費用負担の軽減や優遇措置を行っています。

- 保育園等の保育料、副食費の減免・免除(所得制限など一定の要件あり)
- 学童クラブ利用料の減免(所得制限など一定の要件あり)
- 児童手当の増額
- 病児・病後児保育料の免除

\*詳細は、瑞浪市ホームページをご覧ください。

### 希望の幼稚園に入れない状況です。なんとかならないでしょうか?

保育ニーズと施設受け入れ可能数の相違により、抽選が発生する年度では、第2・3希望園への移動をお願いしております。職員配置や年齢ごとの定員設定の調整を行い、保護者の希望に可能な限り添えるよう努めております。

### ファミリーサポートセンターの事前予約を、母子手帳発行時や出生届の時に案内してもらえると助かります。また急にサポートが必要な時は予約ができないので、少し規定を緩めてもらえませんか?

ファミリーサポートセンター事業につきましては、毎年「広報みずなみ」にチラシを全戸配布しておりますが、今後は「こんにちは 赤ちゃん訪問」時にも案内していきます。また急なサポートに対応するため、援助会員を増やすことが必要となりますので、広く周知を図っていきます。

皆さまからいただきましたご意見、ご要望のすべてにお答えすることは難しいと思いますが、課題として真摯に受け止め、改善のために努力してまいります。

## 編集後記

昨年引き続き2年連続で広報広聴委員を務めています。3年前までは一市民として愛読していた議会ちゃんねるです。(議員の賛成反対がわかる議決結果ページが好きでした)。昨年から編集する立場になりました。読者として感じていた、図表の読みにくさや用語の分かりにくさといった難点をどのように改善するか。また、議会が伝えなければならぬことを漏らさずに、個々の議員が伝えたい想いを含ませて、それが本紙を読まれる市民の皆様が読みたかと思える紙面をいかにつくっていくか。発行が近づくと頭を悩ませる日々が続きます。

本年度は市民の皆様の声を反映することを編集方針におき紙面づくりを行っています。多くの方が必要だと思ってもらえる広報紙にしていくためには読んで頂いた皆様の反応が欠かせません。お気軽に紙面についてのご意見感想をお寄せください。

議会広報広聴委員会

委員 山下 千尋

9月定例会の予定

◆会期

8月30日(月)～9月30日(木)

◆市政一般質問

9月27日(月) 9時～

9月28日(火) 9時～